

全建総連特発第59-147号
2019年9月17日

茨城県連、建設埼玉、埼玉土建、
東京都連、神奈川県連 殿

全国建設労働組合総連合
中央執行委員長 吉田 三男
総務部長 西 雅史

台風15号による復旧ボランティアへの協力要請

連日のご奮闘に対し、敬意を表します。

9月9日に関東地方に上陸した台風15号は、消防庁の発表によれば、全国で17日7時現在、全壊7戸、半壊9戸、一部破損3592戸、床上浸水39戸となっています。このうち千葉県内では全壊3戸、半壊5戸、一部破損2779戸、床上浸水20戸と発表されていますが、各自治体で把握できていない被害が多くあることが報告されています。

千葉県内では被害が大きかった市町村に災害ボランティアセンターが設立されており、活動が続いています。

全建総連は、国交省住宅局からの支援要請を受けて、茨城県連、建設埼玉、埼玉土建、東京都連、神奈川県連に対し、千葉県内での下記の市町ボランティアセンターの復旧ボランティアへの協力を要請します。

急なお願いで恐縮ですが、対応可能な人数についてと、参加者名簿等を20日(金)午前中までにご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。

また、必要があれば、19日(木)に文書にてご連絡いたします。

記

1. 日時

2019年9月21日(土)	午前8時30分から受付	作業午前9時～午後5時
9月22日(日)	午前8時30分から受付	作業午前9時～午後5時
9月23日(月・祝)	午前8時30分から受付	作業午前9時～午後5時

2. 協力要請人数(各日とも)等

○市原市での活動(建設埼玉16人、埼玉土建16人、神奈川県連20人)

※集合場所：市原市社会福祉協議会(市原市南国分寺台4-1-4)(地図①参照)

地図①



○大網白里市での活動（茨城県連 10 人、東京都連 30 人）

※集合場所：大網白里市福祉会館（大網白里市大網 131-2）（地図②参照）

地図②



3. 作業内容等

- 県および地域のボランティアセンターに加わっていただいたの作業となります。
- 屋根上等の高所での作業ができる方をお願いします。
- 屋根などへのブルーシート張り作業（一般ボランティアを指導し作業を行う場合もある）
- 全建総連組合員 2 人 1 組に、一般ボランティア参加者数人を加えた班での作業を

想定しています。

4. 持参いただくもの

- ヘルメット（自者、所属組合のものいずれか）
- 作業できる服装（長袖、長ズボン）
- 安全靴（作業場所により）
- 安全帯（胴ベルト可）と墜転落防止のため反対側からわたすロープ類
- 作業に適した手袋
- 脚立、ハシゴ（二階の屋根に届くもの）
- 一般的な道具類
- 発電機（停電地域の可能性あり）…携帯電話などが充電できると喜ばれる
- ご自身の食べ物、飲料水
- ブルーシートやロープ、土嚢袋はボランティアセンターが準備します（ご持参いただいても構いません）

5. 連絡事項

- 受け入れ体制の関係で、参加人数を調整させてもらうことがあります。
- 9月20日の午前中までにご登録いただいた方の、ボランティア保険への加入は、全建総連で行います。
- 市原市社会福祉協議会と大網白里市福祉会館では、受付時に全建総連書記局がおりますので、お声がけ下さい。
- 悪天候の場合、地域ボランティアセンターの判断で、屋根上での作業、もしくは当日の作業全体が中止になる場合があります。作業前日（土日を含めて）に県連・組合を通じて参加予定者に連絡をする場合がありますので、各県連・組合のご担当者は21日、22日のご連絡先をご記入ください。
- ボランティア期間中の全建総連への連絡先 090-3095-4941